

令和7年11月13日

報道機関各位

「2025上田未来会議」グループワーク発表会 12月 13 日(土)13:30~上田市役所5階大会議室

「信州上田学」の一環として開催している「2025上田未来会議」は、今回も、大学生、 社会人、主婦など多様な皆さんに参加いただき、毎回、活発な話合いがされています。 6月の基調講演のあと、5つのグループに分かれ、身近な地域・社会課題をテーマに、 ①問題共有⇒②目標・課題設定⇒③課題解決策について、話し合ってきました。 いよいよ最終回を迎え、これまでの経過や課題解決策等を発表していただきます。 つきましては、当日の取材をお願い申し上げます。

- 1. 日時 令和7年12月13日(土)13:30~16:00頃
- 2. 会場 上田市役所5階大会議室
- 3. 内容 グループ発表等:各グループが、15分ずつ、取組んだテーマ・課題及び 自分たちにできる課題解決策を中心に、自由に発表します。
- 4. 今年度の特徴
 - ①世代を超えた話合いが行われました。
 - ②未来会議経験者が、立場を変えて、企画運営委員としてグループをサポート
 - ③3年間、未来会議で「若者の居場所」について話し合ってきたメンバーが、今年度、 プロジェクトチームとして実践活動を始めました。最後にその報告を行います。
- 5. その他 別紙「2025 募集チラシ」を参照してください。
- 6. 昨年の様子 https://www.youtube.com/watch?v=mVsaYcbmtc0





※取材いただける際は、大変お手数ですが下記まで御一報いただけますと幸いです。

本件に関する問合せ先

上田市役所 政策企画部 学園都市推進室

室長:清住(担当者係長:内海、竜野、唐澤)

TEL/0268-75-2502

mail/gakuen@city.ueda.nagano.jp



2025上田未来会議

ウエダ母ミライト

内容学生の方から一般市民の方まで多世代で、楽しくワイワイガヤガヤ話し合います。 地域の問題を発見し、目標と課題が設定できたら課題解決策を考えましょう。

期間 2025年6月14日(土)~12月13日(土)

会 場 上田市役所本庁舎5階大会議室

参加費 無料

募集人数 40人程度・市内にお住い・通勤・通学されている方

問い合わせ・申込先:右の「申込フォーム」から、または以下のメール、電話、FAXで

申込は、6月12日(木)まで(選になり次規制とさせていただきます)

上田市役所 政策企画部 学園都市推進室

TEL/0268-75-2502 FAX/0268/22-4131

mail/gakuen@city.ueda.nagano.jp



申込フォーム

=上田未来会議(第1回)※第1回のみの参加も可能です

日時 6月14日(土)13:30~16:00 基際(問題起)

場 所 上田市役所本庁舎5階 大会議室

演 題 「自分にいいコト×地域にいいコト」をデザインしてみよう

わたしたちにできることを考えてみよう!

みんなでつながり もっと楽しく地域をデザイン!

ひろいし たくじ

講師 ㈱エンパブリック代表取締役 広石 拓司 さん



東京大学大学院菜学系修士課程修了。シンクタンク、NPO法人ETIC.を経て、2008 年株式会社エン パブリックを創業。「思いのある誰もが動き出せ、新しい仕事を生み出せる社会」を目指し、ソーシャル・ プロジェクト・プロデューサーとして、地域・企業・行政など多様な主体の協働による社会課題解決型事 業の企画・立ち上げ・担い手育成・実行支援に多数携わる。著作に「ソーシャルプロジェクトを成功に導く 12 ステップ」「専門家主導から住民主体へ」など。https://empublic.ip

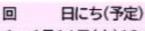






2025 上田未来会議日程 7回リーズ

グループによって進か方は違うよ!



6月14日(土)13:30

2 7月5日(土)13:30

3 8月9日(土)13:30

4 9月13日(土)13:30

5 10月11日(土)13:30

11月8日(土)13:30

12月13日(土)13:30

内容(例)

【基調講】(講師家) エンバブリック代表取締役 広石 拓司氏 【グループ】身近な地域の問題を考えましょう。

【グループ】グループで話し合う取組みテーマ (課題) を決めましょう。 【グループ】 自分たちができることを中心に「課題解決策」を考えましょ

ō.

【グループ】さらに掘り下げる。

【グループ】まとめと発表の準備

[全体会] グループ発表、意見交換、修了証、振り返り

※グループはテーマによって、第1希望~第3希望まで選んでいただきます。 場合によってはご希望に添えない場合もあります。

伴走者 話合い(グループワーク)のサポートをしてくださいます。

中澤純一さん

NPO法人やじろベー理事 長、宅老所もくれん(高齢者施 設)運営。高齢者問題を中心 に福祉全般の視点から幅広く 地域課題に取り組んでいる。



石川義宗さん 長野大学企業情報学部教授 上田市の伝統的工芸品「農民 美術」のテーマにした展覧会 の開催や能登半島地震の被 災地で支援活動も経験

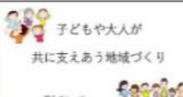


★昨年 2024 の取組みテーマ(参考)

信州上田学のこと:https://www.city.ueda.nagano.jp/soshiki/gakuen/1563.html 昨年の発表の様子(動画):https://www.youtube.com/watch?v=mVsaYcbmtc0



大学生が地域で 活躍すること







「誰もがいきいき働き産業が育っ まちづくり」 「アグリサポーター」(集脳製家の有料ボラン ティア)体験から感じている農業経営の保護。 特に「後継者不足」に問いを立て、「いきいき 働ける磁導」「農業の魅力づくり」について、 仲走者のアドバイスや単典に参加してくれた 一緒に、解決策を話し合いました



主催:上田市 共催:長野大学 後援:上田短期大学、信州大学機能学部、筑波大学山岳科学センター 長野県工科短期大学校(五十部順)